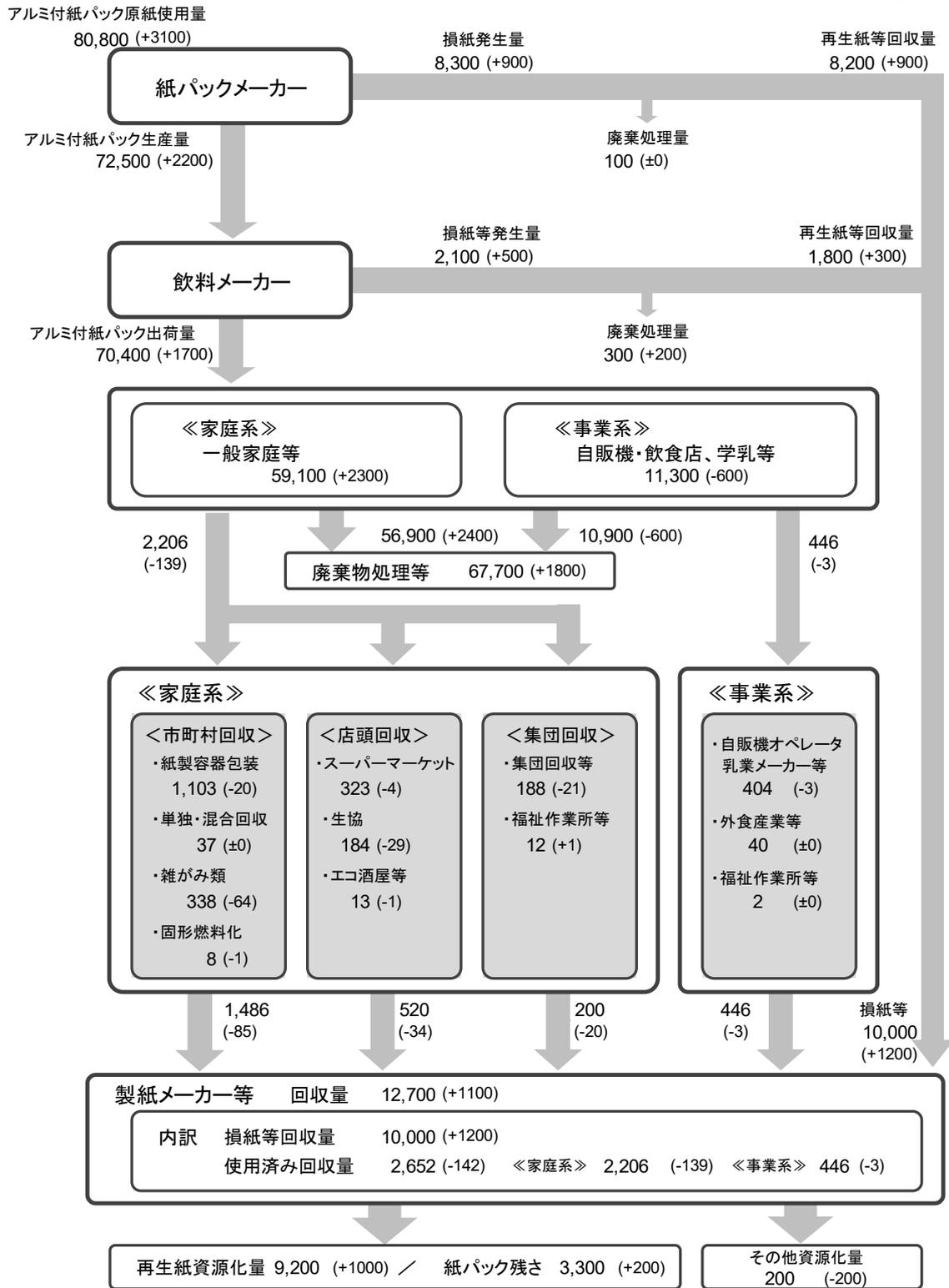


2019年度アルミ付紙パックのマテリアルフロー

単位:トン
()内は2018年度との差



※ 飲料メーカーから排出される再生紙等回収量には固形燃料化分を含む。

(注) 原則、100トン未満を四捨五入し100トン単位で表示。ただし、使用済み回収量は1トン単位で表示。
数値は単位未満を四捨五入しているため、合計の数値と内訳を足し上げたものとが一致しない場合がある。

アルミ付紙パックの回収率(出荷前の損紙・古紙を含む) = $\frac{12,700\text{t}}{80,800\text{t}} = 15.7\%$
 使用済みアルミ付紙パックの回収率 = $\frac{2,652\text{t}}{70,400\text{t}} = 3.8\%$